

令和2年度高砂市子ども・子育て・若者会議 第1回子ども・子育て部会議題について

1. 子育て施策に関するアンケートの結果について 資料1

高砂市では、令和元年10月よりスタートした特定教育・保育施設等を利用する3歳児から5歳児の保育料無償化に併せ、市の独自の子育て支援事業として給食費(副食費)の無償化を行っております。現在その他にも様々な子育て支援施策に取り組んでおりますが、今後も子育て家庭が安心・安全に暮らせるまちとなるよう、令和2年12月25日(金)から令和3年1月20日(水)の期間にアンケート調査を実施しました。対象者は、高砂市ホームページ及び高砂市公式アプリの閲覧者となります。子育て世帯に限定せず調査を行いました。資料1が集計結果となります。

2. 病児保育施設の新規開設について 資料2

病児保育事業とは、仕事と子育ての両立支援として、子どもが病気の際に保護者が仕事などにより家庭で保育することが難しい場合、医療機関に併設された施設などで一時的に預かる事業のことです。

この度、令和2年11月16日から市内2箇所目となる病児保育室を山名クリニックが開設いたしました。資料2は利用パンフレットとなります。

3. 高砂市子ども食堂認証事業の開始について 資料3

子どもの貧困対策に係る取組の1つとして、令和2年12月より、要綱に定める要件に該当する子ども食堂運営団体を「高砂市子ども食堂」と認証する、「高砂市子ども食堂認証事業」を開始することになりました。令和3年1月時点で、「高砂市子ども食堂」は8箇所あり、市内にある子ども食堂の全てを認証しております。

登録後の支援として、広報たかさご2月号、高砂市ホームページ、高砂市公式アプリを用いて、高砂市子ども食堂の周知を図り、また、高砂市美化センター、高砂市社会福祉協議会・コープこうべの共催で開催されたフードドライブによって集まった食品を子ども食堂へ提供いたしました。